

第50回全国中学校ハンドボール大会

試合結果・戦評報告

競技日	令和3年8月23日(月)	試合番号	B2	回戦	1回戦
種別	中学生	会場	サイデン化学アリーナ		

Aチーム			Bチーム		
本宮第一（福島）			八幡（埼玉）		
得点合計	小計		小計	得点合計	
17	10	前半	6	15	
	7	後半	9		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評		
<p>八幡（埼玉）と本宮第一（福島）の一回戦。地元代表として勝利を挙げたい八幡のスローオフで始まる。両チーム最初の得点は本宮第一。3番の鋭いシュートが決まり、得点を挙げる。本宮第一はその後も、3番が連続得点を挙げ、序盤を3-0とリードする。対する八幡は3番を中心に多彩なフォーメーションプレーから攻撃。3番が得点を挙げ、反撃を開始する。その後は両チームとも一進一退の攻防を繰り返すが、本宮第一が6番のミドルシュート、5番のサイドシュートから得点を挙げ、点差を広げる。ややプレイに固さの見える八幡は10分にタイムアウトを取り、流れを変えることを試みる。八幡はその後、5番が速攻から得点を挙げ徐々に点差を詰めるが、本宮第一も前半終了間際に3番のステップシュートが決まり、本宮第一が10-6とリードして前半を終える。</p> <p>後半開始早々、八幡3番が得点。八幡に勢いが生まれ、相手のミスからの速攻を確実に得点し点差を詰める。本宮第一は退場者を出す苦しい時間が続くが、本宮第一のGK1番が7mスローを再三の好セーブ。八幡は同点に追いつくことができない。その後は、両チームともミスが続き、我慢の時間帯が続く。八幡は20分に7mスローを獲得し得点すると速攻からも得点し、連続得点。再び一点差に詰め寄る。苦しい時間が続く本宮第一だったが、10番が再三パスカットから速攻で得点し、2点差に広げる。八幡は試合終了間際にも1点差に詰め寄るが、本宮第一も得点を奪い返し、追いつがる八幡を退け17-15で勝利した。</p>		
<table border="1"> <tr> <td>記載者名</td> <td>原 阜 順平</td> </tr> </table>	記載者名	原 阜 順平
記載者名	原 阜 順平	